

報 告 書

件 名 : 材 料 試 験

スクリーニングス F-2.5

令和 7年 1月

合 同 砕 石 株 式 会 社

材 料 試 験

スクリーニングス F-2.5

試 験 報 告 書

令和 7年 1月

有限会社 コーワプランニング



§ 1 . ま え が き

本報告書は、京都府福知山市大江町千原地内の合同砕石株式会社における砕石場で生産する骨材（スクリーニングス）の試験結果を報告するものである。

§ 2 . 試 験 概 要

工 事 名 称 :

工 事 場 所 :

試 験 期 間 : 令和 7年 1月 8日～令和 7年 1月30日

生 産 地 : 京都府福知山市大江町千原地内

生 産 会 社 : 合 同 砕 石 株 式 会 社
TEL 0773-56-0465

生 産 材 料 : ス ク リ ー ニ ン グ ス F - 2 . 5

試 験 会 社 : 有 限 会 社 コ ー プ ラ ン ニ ン グ
TEL 0773-40-1805
田 中 邦 明



§ 3 . 試 験 方 法

日本産業規格（J I S）及び舗装調査・試験法便覧等の試験方法に基づき試験を行う。

尚、それぞれの試験規格値を一覧表に記載する。

・ 文 献 … 舗装調査・試験法便覧, 土木工事施工管理基準（国土交通省）他

試 験 結 果 一 覧 表

試験材：スクリーニングス F-2.5

試 験 項 目	試 験 結 果	規 格 値
フルイ分け試験 (JIS A 1102)	別 紙 参 照 粗粒率 2.90	JIS A 5001 に基づく
微粒分量試験 (JIS A 1103)	10.5 %	—
単位容積質量試験 (JIS A 1104)	1.64 kg/ℓ 実積率 61.9 %	—
密 度 試 験 (JIS A 1109)	表乾密度：2.69 g/cm ³ 見掛け密度：2.76 g/cm ³ 絶乾密度：2.65 g/cm ³	道路用碎石 表乾密度 2.45 以上
吸 水 率 試 験 (JIS A 1109)	1.61 %	3.0% 以下
安 定 性 試 験 (JIS A 1122)	3.2 %	12% 以下
粘 土 塊 量 試 験 (JIS A 1137)	0.12 %	0.25% 以下

採取場所：京都府福知山市大江町千原小字江口地内

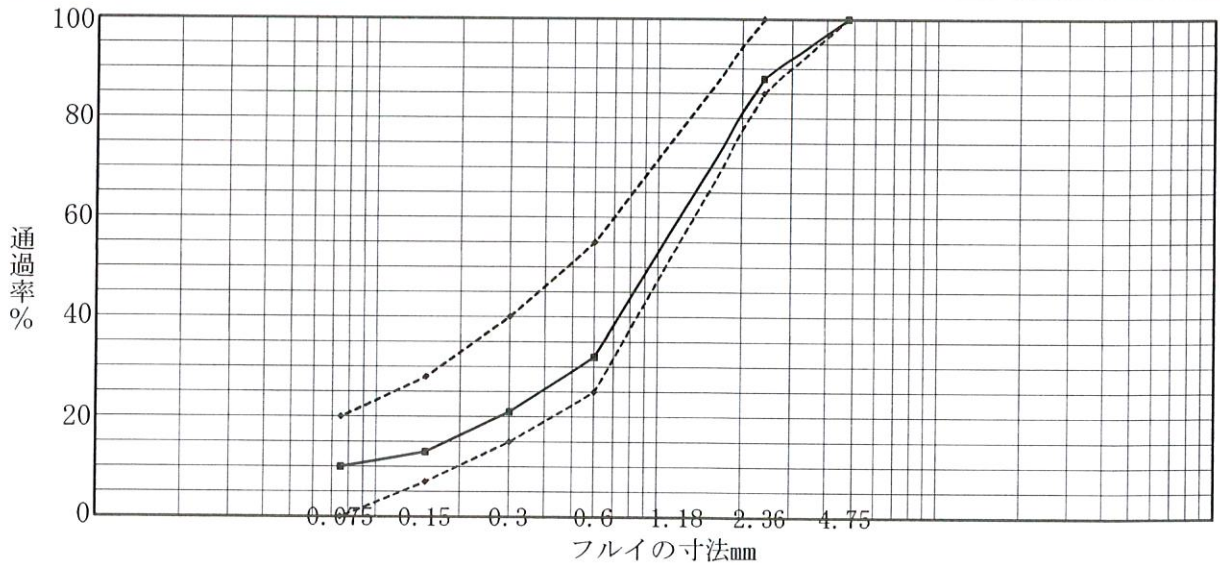
合 同 砕 石 株 式 会 社

骨材試験結果報告書

依頼業者名 : 合同砕石 株式会社			
材 料 : スクリーングス F-2.5			
採取場所 : 京都府福知山市大江町千原小字江口地内			
産 地 : 京都府福知山市大江町南有路地内			
試験期間 : 令和7年1月8日 ~ 令和7年1月30日			
試 験 項 目	試 験 方 法	試 験 結 果	
ふるい分け	粗粒率	JIS A 1102	2.90
微粒分量試験	%	JIS A 1103	10.5
単位容積質量	kg/ℓ	JIS A 1104	1.64
	実積率 %		61.9
密 度	表乾 g/cm^3	JIS A 1109	2.69
	見掛け g/cm^3		2.76
	絶乾 g/cm^3		2.65
吸水率	%	JIS A 1109	1.61
安定性	%	JIS A 1122	3.2
粘土塊量	%	JIS A 1137	0.12

ふるい分け

ふるいの寸法	4.75	2.36	1.18	0.6	0.3	0.15	0.075				
通過量(%)	100	88	56	32	21	13	10				



京都府綾部市湊垣町郷久9-2
 有限会社 コーワプランニング
 TEL : 0773 (40) 1805
 FAX : 0773 (40) 1804

実験名 骨材のふるい分け試験 JIS A 1102

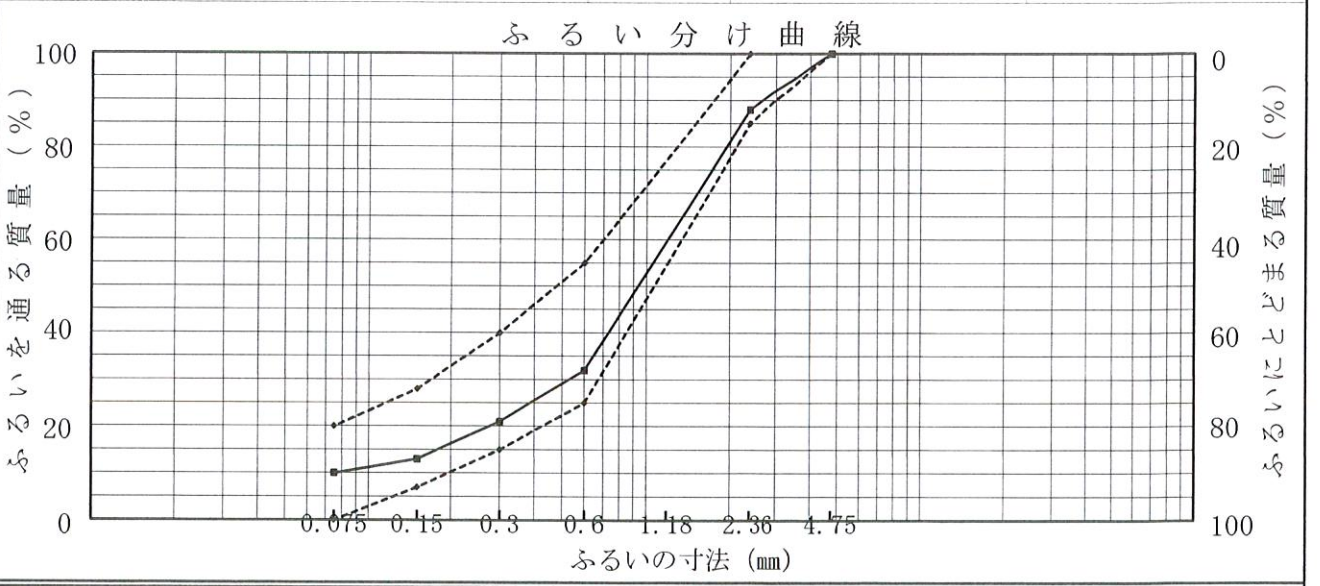
試験日 令和7年1月10日 金曜日 天候 雪

試験日の状態 室温 (°C) 16 湿度 (%) 55

試料 スクリーニングス F-2.5

ふるいの寸法 (mm)		各ふるいにとどまる量の累計		各ふるいにとどまる量		ふるいを通る量	スクリーニングスの粒径範囲
公称目開き	呼び寸法	(g)	(%)	(g)	(%)	(%)	
4.75	5	0.0	0	0.0	0	100	100
2.36	2.5	89.7	12	89.7	12	88	85 ~ 100
1.18	1.2	334.2	44	244.5	32	56	
0.6	0.6	514.3	68	180.1	24	32	25 ~ 55
0.3	0.3	595.9	79	81.6	11	21	15 ~ 40
0.15	0.15	654.2	87	58.3	8	13	7 ~ 28
0.075	0.075	676.1	90	21.9	3	10	0 ~ 20

全質量 754.0
 最大寸法 (mm) — 粗粒率 2.90



考察

.....


.....


.....

.....

実験者 所属 有限会社 コーワプランニング
 氏名 田中 邦明



実験名	骨材の単位容積質量および実積率試験			JIS A 1104	
試験日	令和7年1月14日 火曜日			天候 晴れ時々曇り	
試験日の状態	室温 (°C)	湿度 (%)		水温 (°C)	
	18	57		11	
試験料	スクリーニングス F-2.5				
試験料の詰め方	棒突き試験 (20回3層突き固め)		容器容積	20容器	
測定番号	細骨材		粗骨材		
	1	2	1	2	
①	容器の容積 (ℓ)		2	2	
②	試験料と容積との質量 (kg)		4.109	4.124	
③	容器質量 (kg)		0.844	0.844	
④	試験料重量 ②-③ (kg)		3.265	3.280	
⑥	含水量測定のための 試験料の乾燥前の質量 (g)				
⑦	含水量測定のための 試験料の乾燥後の質量 (g)				
⑧	単位容量質量 $\frac{④}{①}$ または $\frac{④}{①} \times \frac{⑦}{⑥}$ (kg/ℓ)		1.63	1.64	
⑨	平均値からの差 (kg/ℓ)		0.01		
⑩	平均値 (kg/ℓ)		1.64		
⑪	表乾密度 (g/cm ³)		2.69		
⑫	吸水率 (%)		1.61		
⑬	実積率 $⑩ \times \frac{100 + ⑫}{⑪}$ (%)		61.9		
考 察					
平均値からの差は 0.01kg/ℓ 以下でなければならない。					
実験者	所 属	有限会社 コーワプランニング			
	氏 名	田中 邦明 			

実験名		細骨材の密度および吸水率試験			JIS A 1109	
試験日		令和7年1月15日 水曜日			天候 曇りのち晴れ	
試験日の状態	室温 (°C)	乾燥温度 (°C)	試験水温 (°C)	水の密度 ρ_w (g/cm^3)		
	17	110	19	0.9984		
試料		スクリーニングス F-2.5				
測定番号		1	2	3	4	
フラスコの番号		No. A	No. B			
①	水で満たしたフラスコの質量 (g)	677.0	677.2			
②	試料の質量 (g)	500.0	500.0			
③	フラスコ+水+試料の質量 (g)	991.1	990.7			
④	表乾密度 $\frac{② \times \rho_w}{① + ② - ③}$ (g/cm^3)	2.69	2.68			
	平均値 (g/cm^3)	2.69				
	平均値からの差	0.01				
⑤	試料の乾燥質量 (g)	492.2	492.0			
	見掛密度 $\frac{⑤ \times \rho_w}{① + ② - ③ - (② - ⑤)}$ (g/cm^3)	2.76	2.75			
	平均値 (g/cm^3)	2.76				
	平均値からの差	0.01				
	絶乾密度 $\frac{④ \times ⑤}{②}$ (g/cm^3)	2.65	2.64			
	平均値 (g/cm^3)	2.65				
	平均値からの差	0.01				
	吸水率 $\frac{② - ⑤}{⑤} \times 100$ (%)	1.58	1.63			
	平均値 (%)	1.61				
	平均値からの差	0.03				
考 察						
フラスコの容積は500cc						
平均値からの差は、密度が 0.01 以下、吸水率が 0.05 以下でなければならない。						
実験者		所 属	有限会社 コーワプランニング			
		氏 名	田中 邦明 			

実験名		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験				JIS A 1122	
試験日		令和 7 年 1 月 16 日 木曜日 天候				晴れ	
試験日の状態		室温 (°C)		湿度 (%)	水温 (°C)	乾燥温度(°C)	
		19		58	11	110	
試料		スクリーニングス F-2.5					
溶液の種類		硫酸ナトリウム溶液					
とどまる ふるい	通る ふるい	①各群の 質量分率	②試験前 の各群の 質量	③試験後 の各群の 質量	④各群の 損失質量 分率 (1-③/②) ×100	⑤骨材の 損失質量 分率 (①×④) /100	
(mm)	(mm)	(%)	(g)	(g)	(%)	(%)	
細骨材の安定性試験							
—	0.3	21	—	—	—	—	
0.3	0.6	11	100.0	96.1	3.9	0.4	
0.6	1.2	24	100.0	96.2	3.8	0.9	
1.2	2.5	32	100.0	95.9	4.1	1.3	
2.5	5	12	100.0	95.0	5.0	0.6	
5	10						
合計		100	—	—	—	3.2	
粗骨材の安定性試験							
5	10						
10	15						
15	20						
20	25						
25	40						
合計			—	—	—		
岩石の安定性試験							
① 試験前の試料質量		(g)		観察	破壊状況	破壊	ひびわれ
② 試験後3片以上に 砕けた粒の質量		(g)				割れ	その他
③ 損失質量百分率 { 1 - (①-②) / (①) } × 100 (%)						はげおち	
考 察							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
実験者		所 属	有限会社 コーワプランニング				
		氏 名	田中 邦明				
							

実験名		骨材中に含まれる粘土塊量の試験			JIS A 1137	
試験日		令和7年1月21日		火曜日		天候 雨のち晴れ
試験日の状態		室温 (°C)		湿度 (%)		
		17		58		
試験料		スクリーニングス F-2.5				
測定番号		細骨材		粗骨材		
		1	2	1	2	
①洗う前の乾燥質量		<i>mD1 (g)</i>	587.5			
②洗った後の乾燥質量		<i>mD2 (g)</i>	586.8			
③粘土塊量			0.12			
		$\{ (① - ②) / ① \} \times 100 (\%)$				
平均値						
平均値からの差						
考 察						
試験回数は1試料について1回とする。						
但し、最初の試験で粘土塊量が以下の値を超える場合は再度試験を行う。						
・粗骨材 0.2%						
・細骨材 1.0%						
試験を2回行った場合は、平均値との差が 0.2% 以下でなければならない。						
実験者		所 属		有限会社 コーワプランニング		
		氏 名		田中 邦明		

